

2021年2月10日 第113号

発行 電機・情報ユニオン

〒142-0043 東京都品川区二葉

2-20-8染野ビル2F

Tel03-6421-5323、Fax03-6421-5324

Email: denkiunion@gmail.com

# 電機・情報ユニオン

## 沖電気 転籍提案に不安と怒り

沖電気は、4月1日付けで現場労働者（本庄工場と富岡工場で750人超）を関連子会社へ転籍させる提案を行いました。

### 賃金1割ダウンなど 労働条件切下げの転籍提案

会社提案は、賃金1割ダウン、残業の割増率ダウン、一時金などの詳細は不明ですが、沖電気労組は、会社の提案・説明に「理解」を示しています。

職場では「組合の支部委員長は昨年暮れの交渉で知っていたのに、今まで職場には何も報告していない」「賃金が1割も減らされたら、生活できない」「仕事へのやる気がなくなり、落ち込んでいます」「会社は全員集めて口頭の説明だけで、書面での説明もなしに面接を始めています」「組合が面接を認めるのはおかしい」「面接でショックを受けて元気をなくしている人もいます」など、不安と怒りの声があがっています。

### 宣伝行動で 労働者を大いに激励

沖電気の職場を明るくする会（OAK）と電機・情報ユニオン群馬支部は1月22日（金）、沖電気富岡工場の門前で横断幕「生産子会社へ750人超の転籍（解雇）は許されない」を掲げて、ハンドマイクで訴え、職場新聞「あすなろ」1月号と封書付きリストラアンケートをセットして配布しました。



1月22日（金）沖電気富岡工場の宣伝行動に参加メンバー

布しました。宣伝行動には、参加要請に依って日本共産党の田村浩壽富岡市議、山田邦彦甘楽町議や地域の人たちも含めて11人が参加。

ハンドマイクでは、「会社の財務状況は好転して内部留保の一人当たりの額は平均賃金を上回っている。会社がさらに利益を上げるため、現場で一番頑張ってきた人たちに犠牲を強いるのはおかしい。転籍は、沖電気を退職すること。転籍には本人同意が必要で、強制することはできないこと。今は賃金1割ダウンと言っているが、労働組合がない職場で、沖電気本体が利益を上げるためにさらなる賃金ダウンが予想されること」などを訴えました。

さらに、「組合役員に疑問や意見を出そう。沖労組はそれらへの答えを組合員に公開するよう」と訴えました。

職場の不安と怒りを反映して、今までの最高の配布枚数となりました。

### 職場と地域を結集した

大きなたたかいに

正月3日の新聞の求人広

### 第113号の紹介

- 1面 沖電気 転籍提案に不安と怒り
- 2面 ソニーエンジニアリングの退職強要を 記者会見で告発 米田委員長メッセージ90
- 3面 大幅賃上げ獲得 コロナ便乗リストラ 許さない 21年春闘に 告知板
- 4面 交流のひろば、あとがき

告には、沖電気富岡工場への派遣社員の求人案内が掲載され、「時給1150円、退職金有、残業があつて稼げます！」と紹介しています。正社員をリストラして派遣労働者に切り替えていく施策をいっそう強化していくことの現れと言えます。封書付きリストラアンケートへの回答も受けて労働者との対話を広げ、多くの相談者を組織したいと思えます。今回の宣伝行動を契機にして、職場と地域のたたかいを結集した取組みを前進させていきます。（群馬支部書記長 平井盛博）